

三重県議会9月定例会月会議「関連質問」登壇！ 担い手への農地集積と農地基盤整備！

去る9月27日、三重県議会本会議において、一般質問に対する関連質問で登壇した。

青木議員は、「地域の『自然との共生』を守る」と題して、「担い手となる農業経営体の確保・育成について」質問し、当局からは、地域での話し合いを促しながら、円滑な農地集積を図って



▲水土里ネットみえ、伊賀管内要望ヒアリング

いく取組の答弁を得た。そこで、私は関連質問に登壇し、担い手への農地集積の取組を、より円滑に進めるためには、生産基盤であるハード整備も重要であるとの認識から、農地中間管理機構が借入れている農地について、県が農業者の費用負担や同意を求めずに大区画等の基盤整備を実施できる事業「農地中間管理機構関連農地整備事業」を進めるべきと提案した。

当局からは、取り組む姿勢や今後の見込みについて回答があった。

そこで、担い手への農地集積は、地域の合意形成といったソフト面と、基盤整備などのハード面の事業が両輪となって、円滑に進むものと考えたと述べた。

農地を守り、かつ農村を守る「自然との共生」を守ることにつながるだろうと締めくくった。

着々と本格工事、「国道368号の4車線化」供用開始へ！

～蔵持町原出地内「4車線化」本格工事！～

近鉄跨線橋の交差点(桔梗が丘AU交差点)から国道165号蔵持町原出交差点(桔梗センタービル交差点)間において、中央分離帯を設置し、蔵持町原出地内の4車線化工事が進められている。今後、引き続き桔梗が丘跨線橋から八幡工業団地までの4車線化を進めていく。



～桔梗が丘跨線橋の4車線化の完成！～

桔梗が丘跨線橋の4車線化に向けて、30年度は、桁を現地で載せる工事に続いて、跨線橋(4車線化)の床板工事が進められている。

いよいよ、31年度は、跨線橋が完成！さらに、渋滞ポイントでもある交差点の整備を行い、交差点前後区間の暫定供用を目指す！



とんでもない！障害者雇用、算定誤り

三重県・三重県教育委員会・三重県警察において、法定雇用率に基づき求められる障害者の雇用人数に算定誤りが発覚し、去る10月の教育警察常任委員会において、不適正事務処理の再発防止、是正対策、説明責任の所見を質した。

特に、特別支援学校のPTAや障害者関係団体に迅速・丁寧かつ納得していただけるよう、強く要請しました。



消費税10%に伴う「景気対策」徹底研究！

来月10月実施される「消費税10%導入」で、懸念される我が地域の景気経済対策において、「自由民主党三重県議員団」会派で、徹底した議論を進めている。

- ◎ 軽減税率導入内容の充実。
- ◎ キャッシュレス決済消費者に2%分ポイントで還元。
- ◎ 「すまい給付金」50万円の拡充。
- ◎ 住宅リフォーム補助金の創設。
- ◎ エコカー減税の延長や自動車税制の見直し。
- ◎ 「国土強靱化」防災・減災事業の推進。

5555伊賀白鳳高校に「建築デザイン科」新設！！

～建築・土木の専門教育、若年の定着～
公共工事の担い手などすべての分野で、若年層の人材不足になっており、技術継承に課題がある。そして何より、若者の定着が重要であります。

県教育委員会としては、県議会の議論や土木・建築分野も含めた地域の産業界のニーズ、伊賀地域高等学校活性化推進協議会での意見を踏まえ、いよいよ来春に伊賀白鳳高校に「土木・建築」が学べる「建築デザイン科」がスタート！。インターンシップや就労の受け皿の確保、キャリア教育を進めます！！



▲建設業界伊賀支部へ説明

名張桔梗丘高校の跡地活用！

名張桔梗丘高校の跡地活用に関しては、各行政間で調整が進められています。

また、グラウンド利用については、今まで通り陸上競技協会や地域団体が引き続き利用可能です。



▲常任委員会で質問

★率先★ 実行！

赤目四十八滝の台風災害状況の現地調査

去る8月4日、川崎二郎衆議院議員とともに、赤目四十八滝で台風災害状況の現地調査を実施した。



薬物乱用防止教室！

去る7月20日、名張市立桔梗が丘中学校において、薬物乱用防止教室で講師をした。



またも、これでいいのか! 三重県議会!!

議員定数削減条例改正を否決、賛成23、反対24の一票差!!

自由民主党県議団会派、定数51から45へ6人減、再挑戦!!

次回の県議選から45となる議員定数削減の条例改正案について、県議会は9月14日の本会議で、賛成23、反対24の賛成少数で否決されました。本会議の採決が常任委員会の審議結果を覆した議案は、またも県議会史上で異例中の異例! 誠に残念!!



▲白子駅前街頭演説



▲名張市議会から要望書が提出

定数45の条例改正案の提案要旨

自由民主党県議団
三重県議会議員 中森博文
条例案が可決されたから県民の声がたくさん届いているが、すべて定数増に反対の声。
自民党県連にも「自民党は何をしているのか」と怒りの声である。誤った風評を払拭するために、自由民主党県議団会派を結成し三重県議会定数削減を再度挑戦した。
そもそも、提案者のうち自民党のほとんどの主張は一貫しているが、問題は当初は定数減を進めていたはずの「新政みえ」会派の議員らが、定数増に豹変し、説明責任を果たしていないのはなぜか?
厳しい三重県財政下、定数増6人分、4年間の議会経費は約5億円も増加する。
4年前、議論を重ね、苦渋の決断で決定した現条例(定数45)で、一度は選挙すべきである。
定数45の条例改正案を提案する。良識ある議員各位の賢明なるご判断に期待する!

新会派広報紙
「自由民主党県議団」県内に新聞折り込み!

これでいいのか! 三重県議会!!
県民注目の採決は9月14日

三重県議会議会所属委員会報告

教育警察常任委員会県内調査!

さる7月4、5日、三重県議会教育警察常任委員会の県内調査が実施された。
今年9月に供用開始する四日市北警察署の新庁舎の新機能、4月に開校した県立四日市工業高校の「ものづくり創造専攻科」、県立特別支援学校「くろしお学園」や機動隊新庁舎などの現地調査を行った。



▶機動隊隊員と

大規模な災害等緊急事態への県議会の対応に関する検討会!

さる9月20日、10月24日、11月14日に「大規模な災害等緊急事態への県議会の対応に関する検討会」が開催された。
大規模災害などの非常時において、三元代表制の趣旨に則り、議決機関・住民代表機関としての議会が、迅速な意思決定と議会の機能維持を図るため、組織体制や行動基準などの指針を、11月15、16日の県外調査の先進地事例を参考に策定する。



▶全員協議会

議会運営委員会県外調査!

去る8月22、23日、議会運営委員会の委員として、県外調査を実施した。
初日は、千葉県議会を訪問し、災害発生時の対応、各会派の合意形成、議会改革等の取組について調査した。「千葉県議会災害対策本部設置要綱」を策定し、災害発生時の対応に取り組んでいる。また、11会派ある議会運営について、合意形成や連絡調整の実情を調査した。

翌日は、静岡県議会を訪問し、災害発生時の対応、議会改革等の取組について調査した。東海地震などの大規模災害を想定し、発生時の対応に取り組んでいる。

また、政策提言型特別委員会を設置し議会改革を進めている。



◀静岡県議会

誠心誠意

第32回目の県政報告をさせていただきます。今回は、9月定例会議の一般質問の関連質問(農地盤整備関連)や、進捗する国道368号4車線化とともに、地域に期待されている伊賀白鳳高校の「建築デザイン科」などの県政報告となりました。今年、県議会議員として4期目の最終年になりました。現在県議一人ですべての対応を余儀なくされ、責任の重大さをかみしめつつ、日々実感しています。このうちは、終始初心からぶれることのない16年間を総括し、引き続き変わらぬご指導、ご鞭撻賜りますようお願いいたします。また、各関係団体や各地域からの要望など、県民にとって必要な制度改正・予算確保に努めてまいりますとともに、名張市選出県議会議員としての役目を果たしつつ、我が三重県の発展に、微力ながら誠心誠意努力してまいります。気候の変わり目です。どうぞお体ご自愛ください。

おこころ
メッセージ

引き続き「県政なんでも相談室」を開設しております。地域や団体の課題をお聞かせください。また、気軽にお立ち寄りください。

ご意見をお寄せ下さい
中森博文事務所
TEL・FAX 65-0298
Email: hirofumi@nava21.ne.jp
http://www.e-net.or.jp/user/nakamori

届けようあなたの声を!
広聴・広報委員会

声 「三重県議会議員定数削減」について知りたいのですか?

答 三重県議会議員定数は、現行51から6減し45にすることになっていました。県内5選挙区(伊勢市、度会郡多気郡、熊野市、尾鷲市)から定数1ずつ減るほか、鳥羽市(1)と志摩市(2)の選挙区を合区の上1減し、定数2とする。これにより、2.64倍あった一票の格差は、1.6倍に縮小され、来年の実施の予定だったが、去る3月22日の本会議で、急きょ振出し(定数51)に戻った。これにより、なんと一票の格差は3倍になってしまいます。

インターネットで本議会や委員会の中継を配信し、みえ県議会だよりにおいて「届けようあなたの声を県議会」と銘打って広聴に取り組んでいます。

参加無料

三重県議会議員 中森博文

県・政・報・告・会

○時局講演会 兼 県政報告会 (予定)
来たる12月1日(土)、午後3時より、名張市産業振興センター「アスピア」において実施します!! ご入場は無料でどなたでも参加いただけます。
また、県政報告会の前に、元大阪府知事大田房江参議院議員に特別講演をいただきます。

●と き / 12月1日(土) 午後3時~

●場 所 / アスピア

特別講演

講師: 参議院議員 太田 房江 様

演題(仮) 「生きがいのある世の中に~」

プロフィール: 比例代表、当選1回、元厚生労働大臣政務官 前自民党女性局長、元 大阪府知事